



2025年度 日本農芸化学会 関西・中四国・西日本支部合同大会

会期

2025年 9月18日(木)・19日(金)

会場

岡山大学 津島キャンパス(東) 一般教育棟

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

協賛

日本化学会中国四国支部

参加費

一般 2,000円, 学生 無料
(事前申込み制)

プログラム

9月18日(木) 13:00~17:30

9月19日(金) 9:00~15:30

特別講演 13:00~14:45

(一般教育棟A21講義室)

2025年度日本農芸化学会賞受賞講演

「多様な微生物代謝の発見と解析ならびにその統合的応用に関する基盤研究」
小川 順 (京大院・農)

「B型肝炎ウイルス由来中空ナノ粒子(パイオナノカプセル)の革新的応用研究」
黒田 俊一 (阪大・産研)

日本農芸化学会会長特別講演

「食品成分が調節する代謝機能を介した慢性疾患予防」
上原 万理子 (東農大・応用生物)

シンポジウム 15:00~17:30

(一般教育棟A21講義室)

1. 「基礎研究の視点から見直すポリフェノールの健康効果」

「ポリフェノールは時間栄養をどう変えるか? - 研究のあゆみと展望」
榊原 啓之 (神戸大院・農)

「成分組成情報が解き明かすポリフェノール機能のゆらぎ」
藤村 由紀 (九大院・農)

「ポリフェノール構造と生理活性標的臓器の関係」
室田 佳恵子 (島根大・生資科)

2. 「微生物ものづくりのイノベーション -産学官連携が創るみらい-」

「メタボロミクスの発酵食品研究への応用」
福崎 英一郎 (阪大院・工)

「バイオ技術を活用した育種酵母による新たな酒造り」
竹川 薫 (九大院・農)

「微生物変換技術を核とした産学官共創型ものづくりの実践」
神崎 浩 (岡山大院・環境生命)

「総合討論」
シンポジスト + 岩下 和裕(酒総研), 狩山 昌弘(フジワラテクノアート)

情報交換会 18:30~20:30

会場:リーセントカルチャーホテル(〒700-0011 岡山市北区学南町1-3-2)

会費:一般 8,000円, 学生4,000円(事前登録のみ)

※2025年8月29日(金)正午までに三支部合同大会HP上で事前登録・決済をお願いします。
定員を超えた時点で締め切ります。

一般講演 9:00~15:30

(一般教育棟 A~H会場)

講演申込締切 : 2025年7月29日(火)正午
講演要旨締切 : 8月5日(火)正午
事前参加登録締切 : 8月29日(金)正午
情報交換会参加登録締切 : 8月29日(金)正午

会場へのアクセス

駐車スペースが限られているため、公共交通機関でのご来場をお願いします。

連絡先:

大会実行委員長

岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 中村 宜督

E-mail: yossan@okayama-u.ac.jp TEL:086-251-8300



交通アクセス



岡山大学津島地区キャンパスマップ



三支部合同大会URL

詳細は日本農芸化学会中四国支部ホームページ
<https://chushikoku.jsbba.or.jp>をご覧ください。